

令和 5 年度 葛巻町商工会 経営発達支援計画 評価報告書

<<評価基準>>
 A：目標を達成することができた（100%以上）
 B：目標を概ね達成することができた（80～99%）
 C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79%）
 D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）
 E：未実施（0%）
 -：新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため実施を見送った事業

I. 経営発達支援事業の内容

事業	項目	5 年度	令和 5 年度実績		評価
		目標			
1. 地域の経済動向調査	(1)葛巻町経済動向調査 地域の経済動向分析の公表回数	1 回	「RESAS」（地域経済分析システム）を活用し、地域の経済動向の分析を行い、ホームページに公表した。ただし、分析と活用が不十分であった。	1 回	B
	景気動向分析の公表回数	2 回	地域や小規模事業者を取り巻く景気動向の実態を把握するため、「中小企業景況調査」を分析し、ホームページに掲載した。ただし、分析と活用が不十分であった。	2 回	B
	(2)需要動向調査 地域外を対象とした需要動向調査の実施	2 者	食品製造事業者2者について、既存商品の利用状況及び改善の方向について、道の駅くずまき高原においてアンケート・ヒアリング調査を行った。	2 者	A
	地域内を対象とした需要動向調査	2 者	飲食店 2 者にご協力いただき、店舗等利用者に対して、利用頻度・理由やメニューについてアンケート調査を行った。	2 者	A
2. 経営状況の分析	(1)町内小規模事業者へのアンケート調査・分析支援	3 0 者	小規模事業者への経営発達支援計画の紹介と店舗利用者に対して、基本情報（年齢、性別、居住地区、家族構成等）事業所に関する調査（外観、内観、接客対応、サービス等の質等）需要動向調査（商品・サービス等に関する要望等）かかわるアンケート調査・分析支援を行った。ただし、分析と活用が不十分であった。	6 0 者	B
	(2)小規模事業者の経営分析支援 （簡易な経営分析）	2 0 者	小規模事業者の中から、経営実態の把握のために、基礎的な経営データを収集し、経営指導員等が専門家と連携し集計・分析を行った。ただし、分析と活用が不十分であった。	6 0 者	B
	(3)小規模事業者の経営分析支援 （詳細な経営分析）	1 0 者	簡易な経営分析を行った小規模事業者の中から特に事業改善の意思のある事業者や、事業継承の課題を抱えている事業者を対象として詳細な経営分析を行った。	3 1 者	A
3. 事業計画策定支援	(1)事業計画策定個別相談会の開催・支援	3 回	経営状況の分析結果に基づき、需要動向を見据えた課題解決のための事業計画を策定するため、専門家等と連携した事業計画策定個別相談会を行なった。	3回	A
	(2)DXに向けた I T 導入セミナーの開催	1 回	DXに関する意識の醸成や基礎知識を習得するため、また、実際にDXに向けたITツールの導入やWebサイトの構築等の取り組みを推進していくために葛巻町在住の高野嘉明氏を講師にセミナーを開催した。	5 回	A
	(3)事業計画策定事業者数	1 2 者	経営革新計画 0 件、小規模事業者持続化補助金 7 件、事業承継計画 3 件、マル経等事業計画策定 6 件の支援を行った。	1 6 者	A
4. 事業計画策定後の実施支援	(1)フォローアップ対象事業者数	1 2 者	PDCAサイクルの実施などによる個社に合わせた指導・助言の4継続的なフォローアップ支援を実施した。	1 6 者	A
	(2)上記の頻度（延べ回数）	5 7 回	原則三ヵ月に 1 回の巡回指導を行い計画のフォローアップ支援を行った。	8 8 回	A
	(3)売り上げ増加事業者数	3 者	利益が出せる経営体質を構築できるよう相談しながら計画のフォローアップ支援を行った。	5 者	A
	(4)営業利益率 1 % 以上増加事業者数	3 者	フォローアップ支援により、営業利益率 1 % 以上の事業者数は 6 者あった。	5 者	A
5. 新たな需要の開拓に寄与する事業	(1)地域密着型事業者の需要開拓支援数 売上額	2 者 5万円	策定した事業計画に基づいたメニュー表作成等の販売促進を行った。 売上額は 1 0 万円で目標を達成した	2 者 1 0 万円	A A
	(2)バイヤー招聘による需要開拓への出展事業者数 成約件数/者	3 者 1 件	当会を会場に岩手県産(株)のバイヤーを招いてのミニ商談会を開催した。 1 件の成約があった。	4 者 1 件	A A
	(3)ITツール導入件数	1 者	DXへの取り組みに意欲のある町内小規模事業者を対象に、IT導入セミナーや個別相談を行った。	4 者	A

II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業	項目	5 年度	令和 5 年度実績		評価
		目標			
1. 経営指導員等の資質の向上等	(1)岩手県商工会連合会が主催する研修	随時	経営指導員や経営支援員を対象に、岩手県商工会連合会が主催する各種研修に参加し資質の向上に努めている。	25回	A
	(2)全国商工会連合会が主催する経営指導員等資質向上WEB研修	随時	全国商工会連合会が主催する経営指導員等資質向上WEB研修に参加し資質の向上に努めている。	1 回	A
	(3)独立行政法人中小企業基盤整備機構が主催する研修	随時	IT活用支援力強化研修会に 2 名受講した。	2 回	A
	(4)O J T 等を通じたスキルアップ	随時	職員を対象としたOJTを通じ、経営革新、持続化補助金等の申請に係る資質向上に取り組んでいる。	1 2 回	A
	(5)支援情報、支援ノウハウの共有化	12回	毎月、職員間でミーティングを行い、職員相互の支援内容や情報を共有し、小規模事業者の支援に役立てている。	12回	A
	(6)DXへの取り組み（セミナーへの参加）	随時	DXへの取り組みのセミナーに参加した。	5 回	A
2. 事業の評価及び見直しをするための仕組み	(1)職員会議	12回	毎月職員会議を行い、業務進捗や課題の共有を図っている。	12回	A
	(2)正副会長会議	3回	3回正副会長会議を開催した。	3回	A
	(3)理事会	4回	5月、10月、2月、3月にそれぞれ開催をしている。	4回	A
	(4)経営発達支援評価委員会	2 回	令和 5 年 7 月と令和 6 年 5 月に評価委員会を開催した。	2 回	B

令和 5 年度総合評価

B